



「ライン河畔より」

「あなたは生まれ故郷 父の家を離れて わたしが示す地に行きなさい。」

創世記 12 章 1 節

ホームページ <http://www.ryokosasaki-missionary.com>
 ケルン・ボン日本語キリスト教会ホームページ
<http://www.ryokosasaki-missionary.com><http://koelnbonn.jp/>
 佐々木良子宣教師ドイツ連絡先
 Breslauer Str.26. 50858 Köln Germany Tel : +49 1512910 6278 E-mail: r310130s@yahoo.co.jp



ご挨拶 Guten Tag! 主の聖名を賛美いたします



太陽が燦々と輝き恵みの夏!と、ご挨拶申しあげたいところですが、今年の欧州各地はかつてない猛暑に見舞われ、ケルンでも 42 度まで上昇し悲鳴を上げていました。わが家を初め一般家庭は殆どクーラーはありませんので苦肉の策として、外気を入れないように昼間はシャッター・窓・カーテンを閉めて何とか過ごしていました。現在は一気に温度が下がり初秋のような感じです。日本では厳しい暑さとの闘いのようなので、主のお守りを心からお祈りしております。

さて、ケルンでの宣教は 4 年目に入りましたが、多くの方々が継続して祈ってくださり、又、たくさんのご支援を頂き、心よりお礼申し上げます。この間、支援してくださっていた方々の中には、召された方々、又、病との闘いの中にある方々がおられ、心に痛みを覚えながら時の流れをヒシヒシと感じています。ご遺族の皆さま、病の中にある方々や看病されている御家族の上に、主の慰めとお支えをお祈りいたします。

このような大きな犠牲の上に支えられて、私は任期延長の 1 年目を歩ませて頂いておりますが、特に今年はまたたく間に半年が過ぎ去った感じです。多大なご心配をおかけした 1 月の手術・入院生活は遠い昔の夢のような出来事に思え、何の後遺症もなく元気で教会のご奉仕をさせて頂きながら、健康であることの幸いを日々噛みしめております。

そして、一番身近で寄り添ってくださったケルン教会の一人一人に、どれだけ助けられたことでしょうか。この半年間、人の愛の深さに触れ、同時に自分の愛の足りなさを見せつけられ、主の憐れみの大きさに感動しながら歩いて参りました。主の憐れみと教会の方々の助け、そして日本でサポートしてくださっている方々の三拍子によって、私はケルンの地で生かされ続けています。どれ一つ欠けても今の私はなかったでしょう。そしてこれからも・・・。

以前からニュースレターでもお知らせしていますが、昨年より多くの教会員の方々の移動で教会は過渡期を迎え、これからの方向性がよく分からず、主の御導きを祈り続けながらも悶々としていました。任期延長になったからにはそれなりの成果を上げないとならないという焦りや、心の奥底に傲慢さや見栄があることが示されました。私が何かを為し得るものではなく、神が為さることに目を向けることに気づいたら気持ちが楽になりました。そこでふと現実を見ると、新たな家庭集會が始まり、また新しい神の家族が与えられて、子どもの礼拝のご奉仕も自ら申し出てくださったりと、私たちの小さな群れが主の御計らいの中にあることを確信しました。

これからも主の御力を求めつつ教会員の方々と足並み揃えて前進して参りたいと願っています。託されたケルンでの延長滞在期間が主にあって実り豊かなものとなりますように、どうぞこれからも是非ともお祈り頂けますようお願いいたします。皆さまのお祈りが力の源です!

Viel Glück

委ねたところに喜びあり 日本基督教団 喬木教会 伊奈 聡牧師



主の御名を讚美します。

佐々木良子先生が喬木を訪れてくれたのは、ドイツに行く前でした。先生は、「ちょっと聞いてよ!! この前、酷いことがあったの!!」と言って話されたとしても、それがとても愉快的、楽しい話になってしまいます。どんな大変なことがあったとしても、それを笑いに変える。どこにいても、その場を楽しむ。そんなお姿から、これが全てを主に委ねた人の姿なのだ、と私たちは教えられました。

最初の宣教報告会の時には、言葉がわからなくても、信仰があれば大丈夫!!と。信仰者にとって重要なものは、「信仰と、度胸と、勘です!!」と力説され、唸られました。これが行き先を知らずして、主の召しに応えたアブラハムの姿なのかもと思われました。その話を伺うことによって、一人の姉妹は献身の思いを確かにしました。

「いつも喜びなさい」と聖書は言います。いつも喜ぶのは難しい、と思わされますが、先生のように、文字通り全てを委ねてしまえば、心に不安の入り込む余地がありません。主の恵みの大きさに感謝するばかりです。

ドイツにおいて、その喜びが広がっていることをとても嬉しく思います。さらにこの喜びが広げられることを期待し、お働きのためにお祈りしています!

祝 福 さ れ た コ ン サ ー ト 小松川教会員・佐々木良子宣教師を支える会委員 夢沼百合子

7月16日(土)午後2時より、佐々木良子宣教師を支える為の演奏会、「第3回チャリティーコンサート・トランペットとオルガンの調べ」が小松川教会礼拝堂で開催されました。小雨の中 どれだけの人が来て下さるか心配でしたが、なんと120名の方がご来場くださり、大変祝されたコンサートになりました。

トランペットとオルガンのソロやデュエットの素敵な演奏と、四本喜一さんのお証しがありました。ピッコロトランペットの優しい艶やかな音色、多彩なオルガンの音色とハーモニーに癒されるひと時でした。また四本喜一さんのお証しでは、身体の不調による試練の中に、神様の助けを見出して演奏活動を続けている姿にも励まされました。受付には支援金の募金箱が置かれ、たくさんのご支援を頂き、ありがとうございました。来会者アンケートには、素敵な演奏と、お話に感動しましたという感想をいただき、初めての方は教会のコンサートにまた来たいというコメントも多数いただきました。



今回のコンサートは支える会の会員であるS姉妹より、トランペットの四本喜一さんとオルガンのマルティン・ラートマンさんをご紹介頂いて計画をしました。実は2年ほど前からこのお話を頂いており、この度ついに開催することが出来ました。小松川教会との共催ということで、伝道的な意味も含めて皆さまに楽しんでいただけるよう、楽しく準備して参りました。外国に住む演奏者の方への連絡や、チラシ作りと配布、プログラム作りなどいろいろな事を経験して、最初の不安が、徐々に楽しみに変わりました。この地域に住む方々が教会に来てくださり、福音に触れるチャンスが出来たこと、また支える会の皆様のご家族やご友人をお誘いくださり、神様と共に賛美出来たことに心より感謝申し上げます。佐々木良子宣教師のケルンの地での働きが、ますます祝されますように願い、その為にもいろいろなイベントも企画していきたいと思っております。

こ れ ま で の 歩 み

★ 日本へ一時帰国・宣教報告 2月27日～4月3日

ケルン教会の方々のご理解とご協力を頂き、一方、日本においては多くの教会が招いてくださるので、毎年3月に定期的に宣教報告をさせて頂ける、恵まれた環境に深く感謝しております。

今年は初めて訪問させて頂いた教会も与えられて、ドイツでの働きを多くの方々知って頂くことができました。興味をもってくださり活発な質疑応答も展開され、とても励まされました。術後間もなかったので多くの方々にご心配をおかけしましたが、お証しを通して、また元気な姿を見て頂けて、主の御業と奇跡と共に賛美でき幸いな滞在となりました。一時帰国はドイツでの宣教報告が目的ですが、日本で牧会・伝道されている先生方、信徒の方々から多くのことを学ばせて頂き、新たなヴィジョンを頂ける貴重な時ともなっています。

★ イースター 4月21日

礼拝後、恒例のたまご探しゲームをしてから祝会をしました。前日にたまごを茹でて色付けをしましたが、本来ならば子どもたちと一緒に楽しみたいのですが、イースター休暇で旅行にでかけてしまうので、私にとっては有り難くないイースター休暇です。しかし、教会の女子高生がたまごを入れる籠を毎年作ってくださるので頼もしいです。

★ 新たな家庭集会開始 4月27日

既に長年2カ所で家庭集会が開催されていますが、昨年定年退職された教会員の方のお申し出により、新たにスタートしました。どのように導かれ展開されていくのでしょうか。主に期待しつつ私の楽しみがまた一つ増えました。

★ ホームコンサート 4月28日



礼拝後、子どもの礼拝においてになっているご夫妻による、ヴィオラとピアノのコンサートが開かれました。ヴィオラ奏者であるパパはケルン放送交響楽団に所属しており、5月6日にご夫妻がイタリアでリサイタルを予定していたので、ご好意により演奏される全ての曲目を分かり易く解説して頂きながら、2時間たっぷり聴かせてくださいました。

子どもたちも気軽に参加できる本格的なコンサートは、小さなお子さんをもったの方々にとっては有難い時となりました。またコンサートを気軽に開いてくださるとのことで嬉しい限りです。このとき初めておいでになった方が、教会の集いに繋がっています。

★ 子どもと大人の合同野外礼拝 広島・長崎公園 6月16日



爽やかなお天気のもと、第一部は紙芝居による聖書のお話し、ドイツの讃美歌からの輪唱など、第二部はゲーム、ピクニックを楽しみました。持ち寄りの美味しいご馳走を囲みながら、世代を超えてお交わりできるよい機会となっています。

今年はいつも集まっている方々が、他の行事と重なり参加できませんでしたが、それでも多くの方が集まってくださいました。昨年ハンブルクにお引越されたご夫妻が、ケルンでの用事に加えて参加して下さり、話しに華が咲きました。緑に囲まれて子どもたちとこのような楽しい行事を毎年開催できることを嬉しく思っています。

★ボンハッファー教会合同礼拝 Strassenfest・教会通りのバザー 7月7日



子どもたちが夏休みに入る1週間前は、恒例となっているボンハッファー教会との合同礼拝です。説教はドイツの先生がなさり、数名が執り成しの祈りをしました。今年は私もドイツ語で祈ることになりドキドキしながら備え、本番は度胸で乗り切りました。礼拝後は教会前通りのバザーに参加して、焼きそば、押しずし、海苔巻きの販売をしました。日本からのお客さまもお手伝い頂き、共に楽しい時を過ごすことができました。また、最近教会にお見えになっているクリスチャンのご夫妻、ママの子育て会に出席されているママなど、若い方々の助けは大きな原動力となり頼もしい限りです。

★ヨーロッパ・キリスト者のつどい ルーマニア、クルージュ=ナポカ 7月25日～28日



「解放された者として生きる」のテーマのもとに、説教や共産主義時代のキリスト者の証し、分団等、恵み豊かなプログラムでとても濃密な3日間でした。私は賛美のタペにて「自由人として生かされている恵み」と題してガラテヤ書より説教させて頂きました。オプショナルツアーでの日曜日の夜は、ルーマニア北部にある現地バプテスト教会との合同タ礼拝をお献げしました。「鹿のように」を日本語で賛美して下さり、思いもよらない大歓迎を受け、ルーマニアの方々の篤い信仰に触れて涙があふれました。礼拝後は美味しいお料理を頂き、お礼を込めて日本の私たちも賛美をした所、ルーマニアの方々も一緒に加わり大合唱となり国籍を超えた神の愛にどっぴりと包まれました。

ちよこっとコーナー

主の全き癒し

当初は3ヶ月に一度程度、頭のMRIを撮るということでしたが、何の問題もないので1年に一度でよいということで次回は来年の4月です。皆さまのお祈りのお陰で感謝です。霞んでいた目ははっきり、くっきり！老眼以外は・・・

執念??? 忍耐!!

私の使用しているテレビは、レシーバーなるものを通して映る仕組みになっています。それを交換する時期になり、契約継続の手続きに行ったところ、接続作業に100€(12,000円位)かかると提示され、ビックリ仰天！電気関係に音痴な私ですが、背に腹は代えられぬで挑戦することに。

交換前に接続部分の写真をとりながら、一つ、一つ間違えないように冷や汗をかきながら時間をかけてトライした所、繋がりました。これで一つ自信がつかしました。

次なる災難？は、パソコンのWordとExcelが全く開けなくなり、3日間、四苦八苦した結果、Microsoft社との電話サポートに辿りついて復旧しました。

何とかしたい！と願う・・・を通り超えて、とりつかれたような執念？で、何とかなることを経験しています。ドイツに来てから、色々とできることが増えました。しかし、このような冷や汗ものは勘弁してほしいです。

善きサマリア人

ルーマニアでのヨーロッパ・キリスト者の集いに、日本から参加した方が体調を壊し、一時入院するに当たり、地元の教会の牧師先生、役員の方が手配され、献身的に尽くされました。退院後はご自宅に招きお食事を共にして、700km離れた空港まで送ってくださったそうです。現地でご奉仕されている日本の先生が撒かれた種がそのような愛の行動に駆り立てられたのだとつくづく思われました。「私もそのような働き人になりたい」と、心が突き動かされました。

ドイツ人のおともだち

ケルン市が運営している体操教室に毎週火曜日の夜に通っていますが、ドイツ人のお友達ができお宅に招かれました。全く日本語は通じないので、私の粗末なドイツ語の範囲で話題を考えてお伺いしました。しかしその方が日本へ旅行に行った時のアルバムを見せてくださいました。日本の事だったら私も話し易いだろうと、配慮してくださったのだと思います。

しかし、私の発音が悪く「なに？」と何回か聞き直されました。どうしてもカタカナ発音から脱出できない私・・・。「？」となると、心が折れそうになりますが、でも、でも、めげずに挑戦するのみ！

国際交流基金 ケルン日本文化会館にての集會

ケルン市内の中心にある日本文化会館では、様々な催しものが開かれ、図書館も併設されています。その会議室を私たちの都合のよい時に無料で提供してくださいという、何とも勿体ないお話しを頂きました。

伝道の為に活用させて頂きたく、いくつかの案は出ていますが、具体的に一歩進むにはまだ祈りと知恵が必要です。9月には兎に角、始めてみたいと考えています。思いがけないチャンスの為にお祈りください！

教会のホームページ

新しく教会にお見えになる方は100%ホームページをご覧になっていらっしゃいます。貴重な広告塔です。更新作業をして下さっている方がお忙しくなり、代わりの方をと考えていたところ、既に日本への転勤が決定していたにも拘わらずHさんご夫妻が、バトンタッチしてくださいました。今も日本で奉仕を続けて下さっています。そして更に、今度は「支える会」のメンバーとなり、日本からケルン教会、私のことを支えて下さっております。何という御業でしょうか！

これからの主な予定

- 8月25日 フランクフルト日本語福音キリスト教会礼拝説教
- 9月29日 外国語教会合同タ礼拝
- 11月1日 教会バザー
- 11月18日～21日 南ドイツ 欧州教職者研修会
- 12月15日 子どもと大人の合同ページェント礼拝

お祈りお願いいたします

1. 佐々木宣教師の健康がこれからも支えられますように
2. 教会の方々が御言葉によって更に養われ、主のご栄光を現わすことができる教会となりますように
3. 家庭集會、子どもの礼拝、ママの子育ての学び会、読書会等の諸集會が更に充実しますように
4. 第4日曜日の子どもと大人の合同賛美礼拝のために

主に在ってこの1年、皆様の御加禱とあたたかいご支援を心から感謝いたします。

2018年4月~2019年3月		2019年4月~2019年7月	
		(単位 円)	
収入		収入	
月額献金	4,367,100	月額献金	1,514,000
特別献金	221,500	特別献金	27,000
クリスマス献金	179,000	指定献金	60,000
一時帰国宣教感謝献金	367,807	(イースター 10,000)	
夏期感謝献金	8,000	(チャリティコンサート 50,000)	
医療費支援	50,000	一時帰国宣教感謝献金	99,000
お見舞い献金	77,000	お見舞い献金	55,000
ミニバザー売上	116,050	チャリティコンサート席上献金	112,860
雑収入(受取利息)	20	雑収入(受取利息)	8
		小計	1,867,868
		前期繰越	9,474,664
		合計	11,342,532
支出		支出	
宣教師支援金	1,957,200	宣教師支援金	986,480
社会保険料等	195,630	社会保険料等	187,330
支援金(クリスマス)	179,000	一時帰国宣教費用	77,049
支援金(一時帰国感謝)	25,000	支援金(お見舞い)	55,000
支援金(一時帰国旅費等)	555,730	支援金(イースター)	10,000
支援金(お見舞い)	77,000	教会感謝献金	20,000
支援金(医療費)	50,000	チャリティコンサート費用	105,514
支援金(ドイツ住居のため)	290,000	事務通信費	9,392
教会感謝献金	60,000	雑費(振込手数料等)	8,475
ニュースレター発行	108,582		
ミニバザー費用	83,549	小計	1,459,240
事務通信費	8,800	次月繰越	9,883,292
委員会費	3,240	合計	11,342,532
雑費(振込手数料)	20,687		
小計	5,386,477	小計	3,614,418
前年度繰越金	7,702,605	次年度繰越金	9,474,664
合計	13,089,082	合計	13,089,082

献金者 ご芳名 (敬称略 五十音順) 2018年4月1日~2019年7月31日

月額献金
 相原美枝子 青池直録 厚母かね 阿部順子 石井泰子 石川 徹 石川真知子 石崎孝司 糸魚川喜一 伊藤 愛 伊藤いく子 伊藤江江 伊藤恵子
 伊東みどり 伊藤祐子 井上 馨 井深裕子 上杉洋子 上杉真子 上田美智子 牛山輝代 内城節子 浦川肇 浦川恵子 生間元達 江坂宏子
 榎本明子 榎本康治 遠藤正一 大熊眞弓 大作 寿 大橋 章 大橋久美子 大淵美智子 岡崎 響 小塩トシ子 越智香歩理 加賀谷則子 鹿郷雄通
 片山まどか 桂川信子 加藤悦子 加藤弥生 金子英市 金子民子 金坂久子 金田佐久子 金森勝芳 金谷節子 神尾祐美子 川田裕生 川浪聖志
 川浪麻理子 久多良木和夫 久多良木志津子 北野節夫 北野順子 北野 信 北野 拓 木下宣世 木原恵子 奇 老花 空閑信憲 熊谷千鶴子
 黒沢麻吉 黒沢咲子 小泉 誠 小泉眞理 河野有紀 小西妙子 小林興司 小林信夫 小宮房江 齋藤悦夫 齋藤佐代子 佐伯千恵子 榮 直美
 相良佳子 佐久間弘子 佐久間文雄 櫻井淳子 笹本 宏 佐藤節子 佐藤フデ子 佐藤 誠 佐藤保太郎 佐野明子 澤田 武 澤田直子 澤田大河
 澤田拓生 汐碓直美 蒨 利勝 蒨 清江 篠原照美 島田雅子 嶋 優子 島 隆三 島 静江 嶋本 修 嶋本洋子 清水 潔 白井 均 白井昭子 神 和子
 神保ふみ子 菅谷さと子 鈴木功男 鈴木 勇 鈴木 啓 鈴木恵子 鈴木洋史 鈴木敏男 鈴木初子 鈴木諭香子 鈴木優子 春原禎光 曾根邦彦
 染野和美 高嶋秀美 高野加奈子 高橋 稔 高橋みどり 高花富夫 瀧田茂子 田島俱子 田尻可納子 藤沼 貢 藤沼百合子 辻浦健久
 寺村智恵子 鶴巢香徳利 鶴巢和徳 永井美智子 永岡孝子 長瀬信義 中野美和 中村廣子 西海満希子 西村 淑子 抜井太郎 抜井教子
 布村伸一 沼 みどり 野村啓二 橋本いづみ 蓮沼龍子 原嶋和夫 原田時近 原田明子 張谷廷河 張谷麻帆 深沢 修 深谷春男 深谷美歌子
 福田芳雄 藤野洋子 藤本邦彦 藤本幸子 藤本三四 藤本律子 藤森知子 藤谷正一 星野 環 細田多恵子 細野紀久子 本田昌義 榎本早苗
 明瀬眞吉 松井美代子 松永映子 松丸香世子 松本幸子 皆川昌子 箕輪幸子 宮地多穂子 宮本明実 宮本峯子 宮本容子 宮崎 勇 宮崎美代子
 村松紀子 室井信子 物井恵一 物井ますみ 森田聖子 森 浩 森川頌子 森山和彦 八重樫幸栄 八重樫福子 柳川義也 柳瀬明子 八巻君子
 山口スミエ 山口紀子 山崎広子 山下 誠 山田 進 山田千代子 山根芳枝 山畑咲子 山本房枝 横内希久子 横山義孝 横山勝よ 吉田陽子
 吉本真理 嘉本 保 和海豊子 渡辺敬子 渡辺すみ子 渡部裕子 和田洋子
 赤羽教会 荒川教会 糸満シーサイドチャペル 京都復興教会 神戸再度筋教会 麦の会 小松川教会 (恒励会 婦人会 マリア会)
 塩谷一粒教会 下谷教会 清水が丘教会海外宣教会 仙台青葉荘教会 洗足教会 天門教会 日本キリスト伝道会 東支区教師委員会 無名氏 1名

特別献金
 潮 義男 浦川恵子 小塩トシ子 神尾祐美子 近藤眞一郎 中原 健 尾城信夫 尾城素子 中山良江、宮本峯子 山根芳枝 石崎孝司 伊東理津子
 金森勝芳 木下宣世 鈴木功男 高野加奈子 永井美智子 深沢 修 箕輪 勲 宮崎 勇 宮崎美代子 森野善右衛門 柳瀬明子 無名氏 1名
 浅草教会 糸満シーガイドチャペル 亀戸教会 志木教会

夏期感謝献金 相良佳子
一時帰国宣教報告感謝献金
 秋元 博 秋元久恵 牛山輝代 江原有輝子 金森勝芳 佐藤 誠 澤田信子 清水 潔 清水弘子 神保ふみ子 鈴木優子 高野加奈子 村松紀子
 宮崎 勇 宮崎美代子 物井ますみ 山根芳枝 山本修一 山本史子 横田光江 横山義孝 横山静子 吉野瑠美子
 荒川教会 柏 教会 川奈聖書教会 京都復興教会 小松川教会 志木教会 洗足教会 喬木教会 東京新生教会 西宮一麦教会 深沢教会 代々木教会

クリスマス献金
 相良佳子 伊藤江江 佐藤 誠 島 隆三 島 静江 辻浦健久 鶴巢香徳利 深沢 修 森田聖子 山根芳枝
 柏 教会 塩谷一粒教会 清水が丘教会海外宣教会 洗足教会 洗足教会オリーブの会 三崎町教会

指定献金
 (お見舞い) 川田裕生 佐藤 誠 澤田 武 島 隆三 島 静江 高野加奈子 鶴巢香徳利 西村 淑子 抜井教子 皆川昌子 物井恵一 物井ますみ
 山根芳枝 吉本真理 ホ群牧師の会
 (医療費補助) 日本基督教団世界宣教委員会 (チャリティコンサートのため) 佐藤 誠 (ケルン・ボン教会のため) 佐藤 誠
献品 秋元久恵 潮 義男 小塩 節 北野順子 木原恵子 小宮房江 神 和子 鈴木優子 高野加奈子 藤沼百合子 鶴巢香徳利 永井美智子
 西村 淑子 橋本いづみ 濱松美香子 物井恵一 物井ますみ 八重樫福子 小松川教会婦人会 (バザーのため)
 お名前が洩れた方がおりましたらお知らせください

会計監査報告 佐々木良子宣教師を支える会 佐々木良子宣教師を支える会の2018年4月1日から2019年3月31日までの会計
 決算について関係書類、銀行預金及び郵便振替などを慎重に監査いたしました。その結果、事業の執行及び収支決算は適
 正に処理されており、支援団体としての会計が適性に維持管理されていることを認めました。ここに御報告いたします。 監査人 八重樫幸栄 (印)
 2019年7月28日

編集後記

主の御名を賛美いたします。ニュースレターも第7号を発行する運
 びとなりました。皆様のご協力感谢您致します。7月上旬ドイツ訪問
 の機会を得ました。7日のご礼拝はドイツの教会と合同礼拝でし
 が、その中で先生はドイツ語でお祈りをされ、最後の祝詞を日本語で
 して下さいました。ケルン教会の姉妹方の通訳を介して説教内容も理
 解でき、本当に幸いなご礼拝でした。

小柄な先生がひととき大きく見え、宣教師として立派に存在感を示
 しておられるお姿に胸が篤くなりました。試練を乗り越えられる度に
 大きくなられている様です。先生の宣教の業が推し進められる為
 も、更なるお祈りとご支援をよろしくお願い致します。皆様の上に神
 様の祝福がありますことを祈りつつ。(J.K)

連絡先 「佐々木良子宣教師を支える会」会長 物井恵一
 〒134-0081 東京都江戸川区北葛西4-3-9
 小松川教会内
 Tel:03-3869-5261 Fax:03-3869-5262
 Email: support@ryokosasaki-missionary.com

送金先
 郵便振替: 00120-3-450845
 銀行口座 三菱UFJ銀行小松川支店
 店番463 (普通) 口座 0113856
 口座名義: 佐々木良子宣教師を支える会 会長 物井恵一
 定期的月額献金一口1000円から・随時自由献金